

# KOGA IDOL

今月の古河っ子

いいこが育つ古河



笹島つむぎちゃん  
(平成29年9月生まれ・諸川)

つむちゃん、うちの子に生まれてくれて、本当にありがとう♥  
(父：基広、母：英子)



鈴木輝(左)・昂(右)くん  
(平成30年2月生まれ・久能)

これからますます大きくなって早くお兄ちゃんと遊べるといいね。  
(父：綾太、母：美沙希)



石澤愛椀ちゃん  
(平成29年9月生まれ・久能)

5人兄妹の末っ子！泣き虫だけどいつも笑顔の癒しさん♪  
(父：敏靖、母：美紀)

お子さんの写真を募集中！＜対象＞0～3歳の市内在住のお子さん ＜応募方法＞メール・電話で受付中。メールのタイトルを「今月の古河っ子応募」とし、本文に「お子さんの氏名(ふりがな)・生年月日・父母の氏名・住所・電話番号」を明記し、hisho.kouhou@city.ibaraki-koga.lg.jp(☎秘書広報課)へ申し込みください♪



わたしの夢

## 病気で苦しむ人を助ける研究者をめざして

鯉沼芽生さん 大和田小学校6年生

私は将来、新しい薬を研究したり開発したりする人になりたいです。

きっかけは、まだ治療薬がなく難病に苦しむ人達の映像を見て、病気の怖さや命の大切さを知ったからです。病気で苦しんでいる人の役に立つために、医療機関で化学に関わる仕事をしたいと考え、進んで化学に関する本を読み知識を身に付けています。

夢の実現のためにはあきらめずにチャレンジすることが必要だと考えます。私は、困難な事にも立ち向かう強い気持ちを持ち続けたいと思います。



# キラリ☆輝く人たち

夢を実現するために

## 金子凌<sup>りょう</sup>さん(仁連・18歳)

日本大学第三高等学校(東京都)の野球部に在籍している金子さん。3度目の甲子園出場となった今年の夏もレギュラーとして活躍しました。毎日ひたむきに野球の練習に打ち込んできた努力が実り、第100回全国高校野球選手権記念大会でベスト4に進出しました。そんな金子さんに野球への熱い思いとこれからの目標を伺いました。



### 野球との出会い

野球が大好きなお父さんの影響で、庭先でキャッチボールをしたり、野球観戦をしたりしながら幼少期を過ごした金子さん。

本格的に野球を始めたのは小学4年生の時。地元学童野球チームの諸川ファイターズに入団し、その年に県大会準優勝を収めました。この頃から、将来はプロ野球選手になりたいという大きな夢を抱きます。中学に入学すると、硬式野球の道に進みたいという強い意志を持って、栃木県にあるクラブチーム(小山ボーイズ)に入団。

3年生の時には、全日本中学野球選手権大会ジャイアンツカップに出場しベスト4に進出しました。この大会でピッチャーとショートとして活躍した姿が日大三高の監督の目に留まり、強豪校の野球部に進学することになりました。

### 高校での活躍

周りの部員に比べて体格が小さかった金子さんは、自身

が得意とするバントや走塁等のプレーをミスなくこなせるよう日々の練習を怠りませんでした。

金子さんが初めて甲子園の土を踏んだのは、2年生の時に行われた第89回選抜高等学校野球大会。その時は、甲子園の雰囲気圧倒され、グラウンドに立っている実感が持てなかったと話します。

翌年も、レギュラーとして甲子園出場を果たしますが、2試合目で三重高校(三重県)に完封負け。これが自身の野球人生の中で一番悔しい試合だったと振り返ります。しか

### プロを目指して

卒業後は大学に進学し、社会人野球で経験を重ねたいと話す金子さん。将来はプロ野球選手になり、どんな時でも優しく支えてくれる両親に恩返しをしたいと話します。夢に向かって、一步一步着実に突き進む金子さんの瞳は、とても輝いていました。



▲準々決勝、龍谷大平安戦での先制ホームラン